



西濃の風

岐阜県立西濃高等特別支援学校
学校だより 第5号
令和元年11月1日 発行

〇1 年生交流学習 『ハツシモの稲刈り』

9月10日(木)に、大垣養老高校の水田に植えたハツシモの稲刈りを行いました。6月18日に田植えをした後は大垣養老高校の生徒さんが肥料や草取りの管理をしてくれました。当日は、鎌の使い方を教わり、一株ずつ丁寧に刈り取り、はざかけをして天日乾燥をしました。初めての稲刈りがとても楽しかったと感想を残しています。今後は、刈り取った稲を米粉に加工して、本校の生徒が米粉パンの作り方を大垣養老高校の生徒に教える予定です。

〇1 年生職場体験

10月2日(水)、3日(木)の2日間、1年生全員が6つの企業・施設等のご協力の下、職場体験を行いました。4人グループで2つの企業を一日ずつ体験させていただきました。

生徒は、自宅から企業に向かう途中の大垣駅養老鉄道改札前に集合し、各企業に向かいました。集合時間に遅れないように自宅を出る時間や経路を事前学習で調査し、確実に通勤できるようにしっかりと確認しました。11月には、一人で通勤する『企業内実習』を行うため、今回学んだことを生かそうと準備を進めています。

〇2 年生現場実習への取組

2年生は、第2期現場実習に取り組みました。10月7日(月)から10月18日(金)までの9日間、企業で実習をしました。与えられる指示を受けて、作業を確実に行うことができたと多くの生徒が自己評価や感想を述べていました。しかし、2週目になると、慣れない生活と緊張により、体調を崩す生徒も出てきました。就業のためには、毎日の健康管理をしっかりと行い、休まないようにすることが重要です。

28日(月)に行った「現場実習報告会」でも、体調管理の大切さとやり抜く体力の重要性をあげた生徒が多かったです。日頃の生活をもう一度見直しましょう。

■災害時への対応について！

10月は4つの台風が発生し、特に19号は超大型の台風であり、全国に大きな被害を及ぼしました。台風19号が近づく10月10日(木)本校では、その影響を鑑み、すぐメールによる対応をお願いしました。2年生は現場実習中でしたが、大半の生徒は実習後遅くならず帰宅できました。帰宅確認をした生徒(3名)も無事に帰宅しました。

また、25日(金)には大雨(土砂災害)警報が発表され、15時半からお子様の引き渡しをしました。急なことでしたが、実習打ち合わせに行く生徒(2名)との連携もうまくしていただき、保護者の皆様のご協力のおかげで無事に引き渡しを完了することができました。

<お願い>

すぐメールは緊急用のメールです。今回のように天候の不安定な時には、メールのチェックをこまめにさせていただくようお願いします。また、引き渡しカードや身分証を確認させていただきますので、時々どこにあるか所在を確認していただきますようお願いいたします。